

# 地域で育む子どもの読書

読書は子どもたちにとって、読解力や表現力を育て、心の成長につながる大事な活動です。

今年度より県が実施する「読書が広がるホップ・ステップ・ジャンプ事業」のスタートに当たり、読書の有用性や、読書活動を推進する体制づくりの大切さについて、講演やパネルディスカッションを通じて考えます。

主催：秋田県／ 共催：公益財団法人 文字・活字文化推進機構／ 後援：秋田魁新報社

日時：平成29年7月20日（木） 13時30分～16時

場所：秋田県庁第二庁舎 8階 大会議室

## プログラム

### ● 基調講演 13:50～14:30

#### 「地域の読書環境と子どもたち」

片山善博氏（早稲田大学公共経営大学院教授 元総務大臣）

### ● パネルディスカッション 14:40～16:00

#### 「子どもの読書と地域のネットワーク」

〔パネリスト〕

片山善博氏（早稲田大学公共経営大学院教授 元総務大臣）

太田 剛氏（図書館と地域をむすぶ協議会チーフディレクター）

米田 進氏（秋田県教育委員会教育長）

〔コーディネーター〕

泉 一志氏（秋田魁新報社文化部長・論説委員）

## 出演者プロフィール(敬称略)



基調講演講師、パネリスト

**片山善博**(かたやま よしひろ)

早稲田大学公共経営大学院教授、元総務大臣

1951年岡山県生まれ。74年東京大学法学部卒、自治省に入社。能代税務署長、自治大臣秘書官、鳥取県総務部長、自治省固定資産税課長を経て、99年鳥取県知事(2期)。2007年4月慶應義塾大学教授。10年9月から11年9月まで総務大臣。同月、慶應義塾大学復職。17年4月より現職。著書に、『自治体自立塾』(日本経済新聞出版社)、『民主主義を立て直す』(岩波書店)、『地方自治と図書館』(勁草書房・共著)ほか。



パネリスト

**太田 剛**(おおた つよし)

図書館と地域を結ぶ協議会チーフディレクター、慶應義塾大学講師

1965年茨城県出身。明治大学農学部卒。高校理科教師を経て90年より編集工学研究所(松岡正剛所長)に入社。12年、編集工学機動隊ギアを設立。15年より「図書館と地域をむすぶ協議会」を設立し、幕別町図書館(北海道)や「ふみの森もてぎ」(栃木県)「ゆいの森あらかわ」(東京都)の図書館づくりに関わる。現在、高知県梶原町、和歌山県那智勝浦町等の図書館プロジェクトをコーディネートし、ソーシャルイノベーションをキーワードに全国を奔走中。



パネリスト

**米田 進**(よねたすすむ)

秋田県教育委員会教育長

1951年秋田県出身。東京外国語大学外国語学部卒。1976年より高等学校の英語科教員として勤務。その後、秋田県教育センター、教育庁高校教育課で指導主事、主任管理主事等を務め、2006年に高校教育課長。秋田県立秋田南高等学校、秋田北高等学校等の校長を歴任し、2011年より現職。2015年より中央教育審議会委員を務めている。



コーディネーター

**泉 一志**(いずみ かずし)

秋田魁新報社文化部長・論説委員

秋田市出身。1993年秋田魁新報社入社。政治経済部長、社会部長を経て2016年から現職。秋田県立図書館協議会会長。